

6月3日は創立記念日

6月に入り、間もなく梅雨の時期がやってきます。雨のため、外で元気に活動する子供たちの声が聞こえてこない日は少し寂しい気がします。しかし、教室に行くと一生懸命勉強している姿が見られます。また、休み時間には、読書をしたり、友達や先生と楽しそうに会話したりしている様子も見受けられます。雨の日でも子供たちは元気に過ごしています。

さて、6月3日（木）は真鍋小学校の創立記念日で学校は休みです。明治10年6月に「真鍋学校」として創立され、創立記念日が6月3日とされました。今年で創立144年になります。真鍋小学校のシンボルでもある校庭の真ん中にある桜の木は、明治40年に植樹され、樹齢114年（桜114歳）になり、県の天然記念物に指定されています。桜の木は真鍋小学校とともに歴史を刻んできました。卒業生総数1万2千有余名。たくさんの卒業生や地域の皆様に支えられ歩んできた、歴史と伝統の学校です。

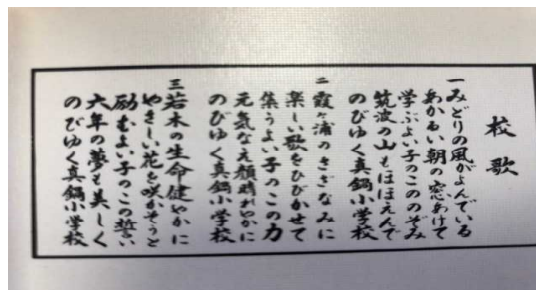
そこで、真鍋小学校の歴史を紹介いたします。これを機に真鍋小学校にますます関心をもっていただけたらと思います。



校章



校歌



旧真鍋小校舎（昭和49年頃）

明治 6年
10年 6月

木田余学舎創立
真鍋学校創立
（西真鍋・長松院にて開校）
※創立記念日 6月3日

15年 4月
20年 1月
22年
25年 10月
40年 1月

真鍋小学校と改称
真鍋尋常小学校と改称
真鍋町の誕生
真鍋尋常高等小学校と改称
現在地に新校舎落成・移転
桜苗木植樹

大正 8年 2月
昭和 15年 11月

校章制定（なでしこ図案化）
土浦町・真鍋町が対等合併
「土浦市」誕生

16年 4月
22年 4月
32年 1月

真鍋国民学校と改称
土浦市立真鍋小学校と改称
「真鍋の桜」県天然記念物
に指定 桜保存委員会発足

11月

創立80周年 校歌制定
鉄筋3階建校舎完成

39年 3月
52年 3月

創立100周年記念式典
プール完成

50年 8月
54年 10月

体育館竣工
新校舎（現在の校舎）竣工

平成 17年 5月
19年 12月

創立130周年記念式典
桜保存委員会復活 桜100歳

29年 4月
11月

施設分離型小中一貫校となる
創立140周年記念式典



1年生 外遊び(昼休み)が始まりました

入学してから2ヶ月近く過ぎ、ようやく1年生も学校生活に慣れてきました。5月20日（木）、待望の「外遊び」（昼休み）が始まりました。1年生は遊具使い方や遊びのルール等わからないことが多いため、1年担当の先生が見守り中での外遊びとなりました。待ちに待った外遊びだっただけに、1年生は大喜びでした。ブランコやうんてい、鉄棒などの遊具で遊ぶ子や鬼ごっこをして遊ぶ子など校庭中が1年生の元気な声でいっぱいでした。事故やケガの無いように十分に指導し、当分の間は1年担当の先生もついて、しっかり見守っていきたいと思います。

校長室より



早いものでもう6月です。今年度は新型コロナウイルスの影響で、1学期に大きな学校行事はほとんどありません。運動会や遠足、修学旅行等は、感染の広がり状況を見ながら、2学期以降に実施する予定です。また、保護者の皆様は、来校する機会が少なく、お子様の学校での様子が気になるかと思います。現在のところ、7月に学校公開日を設定する予定になっています。制限のある中での公開になると思いますが、ご協力よろしくお願い申し上げます。（詳細は近日中にお知らせいたします。）

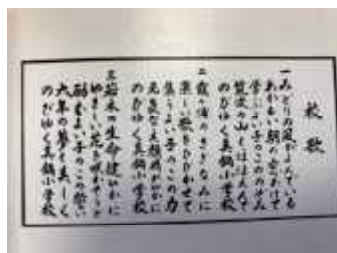
さて、5月29日（土）にPTA奉仕作業が行われました。今回の奉仕作業は新型コロナウイルスの感染状況を考慮し、できるだけ少ない人数で実施することになりました。PTA本部役員、2・4・6年生の学年委員・整備委員の役員の皆様と教職員の参加となりました。草刈り、側溝、トイレ掃除等を中心に行っていました。普段できないところをきれいにしてくださると感謝しております。ありがとうございました。





あつたの風が よんでいる
あかるい朝の 窓あけて
学ぶよい子の この希望
筑波の山も 微笑んで
伸びゆく 真鍋小学校
霞ヶ浦の さざ波に
楽しい歌を ひびかせて
集うよい子の この力
元気な笑顔 晴れやかに
伸びゆく 真鍋小学校
若木の生命 健やかに
優しい花を 咲かそうと
励むよい子の この誓い
六年の夢も 美しく
小学校

中川
島西
新太
健郎



<https://mail.google.com/mail/u/0/h/1av9ynl8jwj7n/?view=att&th=17989c217fe840ee&attid=0.15&disp=thd&safe=1&zw>